

4 歴史や文化、スポーツを 生かしたにぎわいの再興

音楽・スポーツ・エンターテインメントなど様々なコンテンツの融合で、集客や市内消費の促進を目指します。



- 1 音楽やダンス、エンターテインメントによるにぎわいの創出
- 2 周遊と消費の促進
- 3 スポーツによるにぎわいの創出
- 4 ルートミュージアムのさらなる強化



1. 音楽やダンス、エンターテインメントによるにぎわいの創出

01 民間事業者主体による 新規イベントの誘致 ーさらなる民官連携の推進ー

新規

3,000 千円

文化スポーツ観光部
観光課

民間事業者が実施主体となり新たに開催する魅力的で経済効果が高く、事業継続性が見込まれるイベントに対して、奨励金により開催支援を行います。民間による質の高いイベントを市内に誘致することで、地域に新たなにぎわいを創出します。



イメージ

- ・公園等公共施設を活用した大規模イベントの誘致
- ・J E R A 市民開放エリアを活用したイベントの誘致

1. 音楽やダンス、エンターテインメントによるにぎわいの創出

02 カウントダウンイベントの リニューアル

13,000 千円

文化スポーツ観光部
観光課

地域主体で20年以上に渡り行われてきたイベントを
市民の皆様などからの要望を受け、市が引き継ぎ、
年越しの恒例行事として継続します。

- ・本市ゆかりのアーティストや市民参加ステージ
- ・海上打ち上げ花火
- ・キッチンカーなどによる飲食販売
- ・周辺施設とのコラボレーション



1. 音楽やダンス、エンターテインメントによるにぎわいの創出

03 メタバース、eスポーツ大会等の開催

36,427 千円

文化スポーツ観光部
観光課

民間企業と連携し、eスポーツ大会の開催やメタバースの取り組みを通じて、都市魅力の発信や地域のにぎわい創出を図ります。

- ・ 第6回YOKOSUKA e-Sports CUPのオンライン開催
- ・ メタバースヨコスカでの事業展開
- ・ サブカルチャーの活用 など



初のオフライン開催となった
第5回YOKOSUKA e-Sports CUPの様子
(参加81チーム)



メタバースヨコスカで実施した
横須賀観光ツアー
(2つのワールド来訪者数18万人)

1. 音楽やダンス、エンターテインメントによるにぎわいの創出

04 民間事業者主体による イベントの支援等 ーさらなる民官連携の推進ー

民間事業者主体の飲食や音楽イベントの支援を行い、周辺とも連携することで地域のにぎわいを創出します。また、二次交通事業者とも連携し、市内観光名所の周遊促進を図ります。

- ・横須賀オクトーバーフェスト
- ・横須賀ワインフェスティバル
- ・ヨコスカレゲエバッシュ
- ・よこすかルートミュージアム周遊促進事業奨励金

9,000 千円

文化スポーツ観光部
企画課
観光課



横須賀オクトーバーフェスト



横須賀ワインフェスティバル



はとバス周遊ツアー

1. 音楽やダンス、エンターテインメントによるにぎわいの創出

05 ダンスプロジェクト ーさらなる民官連携の推進ー

10,082 千円

文化スポーツ観光部
企画課

最も歴史ある全国規模の大会等を引き続き誘致・開催するとともに、市内ジュニア世代の育成を目的とした大会を継続開催することで、さらなる民官連携によりストリートダンスを普及させ、「アーバンスポーツのまち横須賀」を推進します。



JAPAN DANCE DELIGHT

- ・全国規模の大会の誘致・開催
- ・市主催による市内ジュニア世代向けの大会の開催



高校ストリートダンスグランプリ



STaND U-15 オールスタイル
ソロダンスバトル(市民対象)

2. 周遊と消費の促進

01 訪日外国人や高付加価値ツアーの来訪促進

拡充

14,345 千円

文化スポーツ観光部
観光課

パシフィコ横浜と連携し、国際会議などによる訪日外国人の来訪促進、高付加価値ツアーとして航空路線の誘致や船の周遊を推進します。また、海外旅行エージェントとの連携強化や米海軍基地の外国人居住者とその家族などを対象とした周遊促進も進めます。



- (拡) パシフィコ横浜と連携した訪日外国人向けの高付加価値ツアーの造成
- (拡) 都内から横須賀のヘリコプター路線の誘致とマリーナと連携した海の周遊
- (拡) 米海軍の家族などを対象とした美術館等を活用した周遊促進

2. 周遊と消費の促進

02 商店街の活性化を支援

拡充

46,000 千円

文化スポーツ観光部
商業振興課

- 歴史・近代建築の街並み・プロスポーツチームとの連携など、地域の特色を生かした商店街の取り組みを支援するための補助金の対象地域を拡充し、まちなかの活性化につなげます。

補助率 2 / 3

上限額 2,000千円

対 象 (新) 上町地域 追浜地域 浦賀地域
久里浜地域 衣笠地域

- 市内各地域の商店街が行うプレミアム商品券事業の実施を支援し、消費の促進につなげます。

補助総額 37,000千円 (10地区)



2. 周遊と消費の促進

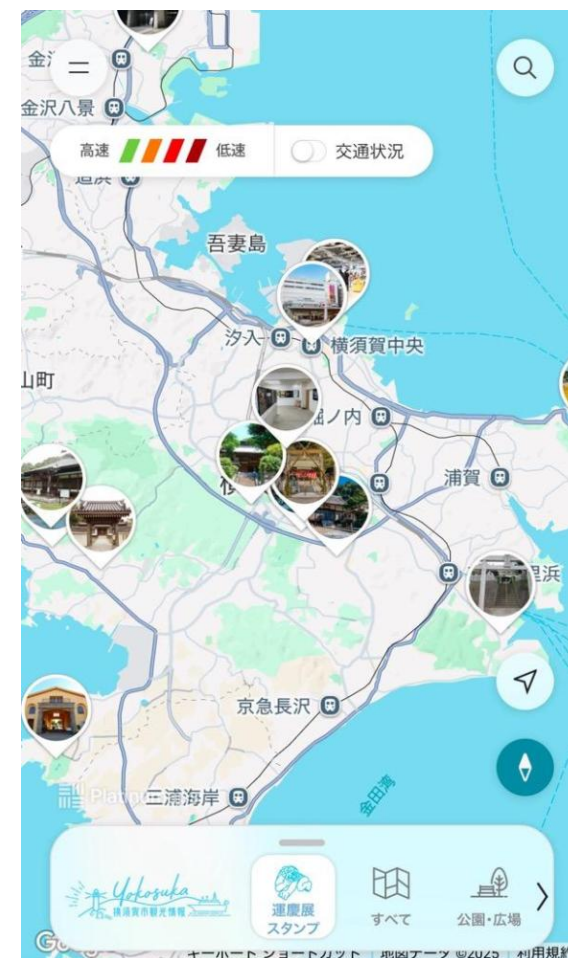
03 市内周遊の利便性向上

3,366 千円

文化スポーツ観光部
観光課

デジタルマップを活用したスタンプラリーの実施やクーポン発行によって、観光で訪れる方の市内周遊の利便性等を向上し、観光地や飲食店舗を巡る楽しさを提供します。

- ・ ルートミュージアムのサテライトを周遊する
デジタルスタンプラリーの実施
- ・ サテライトに関する情報を集約と提供
- ・ イベント時のグルメキャンペーン



2. 周遊と消費の促進

04 将来的な観光も見据えた教育 旅行等の誘致と支援

拡充

2,200 千円

文化スポーツ観光部
観光課

市内企業や施設等と連携し、地域資源を活用した教育旅行を誘致するとともに、近郊からの校外学習や遠足等の来訪を促進し、将来的な観光に繋がります。



（拡） 関西方面の中学校をメインターゲットとした修学旅行の誘致

- ・ 旅行事業者および学校への営業
- ・ 現地視察への支援
- ・ 来訪学生への観光支援

（拡） 猿島やソレイユの丘などの指定管理事業者と連携した 県内近郊からの学校行事の誘致

3. スポーツによるにぎわいの創出

01 プロスポーツチームとの連携 ーさらなる民官連携の推進ー

拡充

43,575 千円

文化スポーツ観光部
スポーツ振興課

本市をホームタウンとする横浜DeNAベイスターズや横浜F・マリノスと連携し、トップアスリートを身近に感じることのできる環境づくりを推進するとともに、地域のにぎわいの創出や課題解決を図ります。

(新) ・横浜F・マリノス ホームタウン20周年記念事業

- ・ 地域イベントへの参加など、地域と連携した取組み
- ・ ホームタウンチームと連携した集客イベントの実施
- ・ 人工芝の再利用による環境問題への啓発
- ・ 学校訪問やキャリア教育、食育などを通じたスポーツ教育の推進 など



F・マリノススポーツパークで
開催した「食肉祭」の様子



秋季トレーニングふれあいデー

3. スポーツによるにぎわいの創出

02 アーバンスポーツのまち横須賀 の推進－さらなる民官連携の推進－

32,854 千円

文化スポーツ観光部
企画課

これまで以上に民官連携を推進し、アーバンスポーツを「する」「見る」「支える」環境を継続して提供することで、さらなる普及・振興に取り組みます。

- ・BMXフリースタイルジャパンカップやパルクールの全国大会等の誘致・開催
- ・学校訪問
- ・デモンストレーションや体験会
- ・アーバンスポーツのPR・啓発など



マイナビJapanCup Yokosuka



BMX学校訪問



PARKOUR TOP OF JAPAN YOKOSUKA

3. スポーツによるにぎわいの創出

03 マリンスポーツの振興 ーさらなる民官連携の推進ー

拡充

83,337 千円

文化スポーツ観光部
企画課
観光課

「ウインドサーフィンのまち」として、ワールドカップの開催やジュニアアスリートの育成等を行います。
また、SUPやカヤック体験などを通じたマリンスポーツの普及促進等を行います。

- ・ ウインドサーフィンワールドカップほか
大会・合宿等の開催
- ・ ジュニアアスリートの育成
- (拡) ・ マリンスポーツの普及促進



ウインドサーフィンワールドカップ
横須賀・三浦大会の様子



SUP体験のイメージ

4. ルートミュージアムのさらなる強化

01 美術館の集客力の向上

拡充

69,732 千円

文化スポーツ観光部
美術館運営課

多くの方がアートに触れ、美術館に親しむ機会を増やすため、より魅力的な展覧会を行います。

(新) 他美術館や民間企業との連携

モネ、ルノワール、ピカソ、シャガールなど出品の「住友コレクション展」

※住友重機械工業と横須賀市の関係を紹介する特集展示を同時開催

(新) 横須賀美術館初の建築展 プリツカー賞を受賞した山本理顕氏

(拡) 箱根エリアの美術館と連携した展覧会

「成川美術館コレクション」

(拡) 集客力のある展覧会の実施

「ブラチスラバ絵本原画展」国際絵本コンテストで受賞した作家を紹介

「須藤オルガン工房展」本市在住、日本初のドイツのオルガンマイスター、
須藤宏氏の紹介



クロード・モネ《モンソー公園》1876年 泉屋博古館蔵
(住友コレクション展出品予定)



山本理顕氏 © Tom Welsh for The Hyatt Foundation
Pritzker Architecture Prize

より魅力的かつ快適な空間にするために改修工事を行いますので、令和7年11月～令和8年8月まで休館といたします。

4. ルートミュージアムのさらなる強化

02 三笠公園のリニューアル

516,421 千円

建設部
公園管理課

民間事業者と連携し、開放的なエントランス空間やロケーションを活かした多目的に活用できる広場の設置、より魅力的な民間施設の導入など、にぎわいを生み出す公園にリニューアルし、音楽イベントやアーバンスポーツなどが実施できる、市内周遊の起点となる場づくりを目指します。

令和7～8年度 設計整備

令和8年度以降 リニューアルオープン



4. ルートミュージアムのさらなる強化

03 ティボディエ邸の活用

拡充

6,034 千円

文化スポーツ観光部
文化振興課

年間を通じてヴェルニー公園内のイベントと連携するなど、ルートミュージアムの起点として認知度向上と来館契機創出に取り組めます。

取り組み	春	夏	秋	冬
(拡) イベント等との連携（ローズフェスタ、のりものフェスタ、カレーフェスティバル、よこすかカウントダウンなど）	○	○	○	○
市民向けサテライトツアー	○		○	
親子シアター映像解説教室		○		
クリスマス装飾				○

